

がん患者のための ウィッグ・胸部補整具の購入支援

4/1(水)から、がん治療による外見の変化に対応する補整具などの購入費用を助成します。

対象 次の項目の全てに該当する方

- 申請時に石狩市に住民登録がある方
- がんと診断され、治療による外見の変化に対応するための補整具などを購入した方
- 助成を受けようとする補整具の購入費用について、本制度または他の制度による助成などを受けていない方

必要な物 申請書兼請求書、がん治療を証明する書類の写し、領収書の写し、通帳の写し

申込期間 購入日の翌日から1年以内

申込・問合せ 健康推進課(りんくる1階) ☎72・6124

助成内容

区分	対象補整具	助成回数	限度額
ウィッグ	ウィッグ (頭皮保護用のネット、インナーキャップなどを含む)	1人1回	3万円
胸部補整具	人工乳房・人工乳頭・補整パッド・補整下着など (乳房再建術などにより体内に埋め込まれたものを除く)	1人 左右1回ずつ	5万円

※5年間は再申請できません



◀市HP

世界自閉症啓発デー

毎年4/2は世界自閉症啓発デー、4/2～8は発達障害啓発週間です。

市では、啓発のシンボルカラーを使ったブルーリボンと、啓発デーのリーフレットをりんくるで配布します。ブルーリボンを身に付け、自閉症や発達障がいへの関心と理解を深めましょう。

問合せ 障がい福祉課 ☎72・3194



●発達障がいとは

発達障がいとは「自閉症やアスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能障害であって、その症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。

発達障がいの子も、外出や社会経験を通じて行動の仕方やルールを学んでいきます。外出先で騒いだりパニックを起こしたりしていると、「なぜ親は厳しく叱らないのか」と周囲はイライラしてしまうかもしれません。

しかし、発達障がいの子は強く叱るより、少し待って見守る方が早く混乱から抜け出せることが多く、周囲の人が一斉に近づくと、かえって興奮してしまうこともあります。

道路で寝転ぶなど危険があるときは、家族が移動に困っている場合もあります。無理のない範囲で手助けしたり、温かく見守ったりすることが、本人や家族の支えになります。

石狩市パートナーシップ宣誓制度

市では、性の多様性を尊重し、誰もが生きがいと誇りを持てるまちを目指して、パートナーシップ宣誓制度を導入しています。

対象 カップルの一方または双方が性的少数者(性的マイノリティー)で、市内に住所があるなどの要件を満たす方

手続 市役所へ必要書類を提出(宣誓は2人でも1人でも可)

交付 宣誓書受領証・受領カードなど(デザイン選択可)

※法律婚・事実婚とは違い、法的な権利義務は発生せず、相続や税控除など法律上の効果はありません

問合せ 広聴・市民生活課(市役所1階17番窓口)

☎72・3191



◀市HP

●パートナーシップ宣誓制度とは?

性的少数者の当事者を含む2人が、互いを人生のパートナーとして協力し合う関係であることを宣誓し、市がその宣誓を受け付けて受領証などを交付する制度です。

●事業者の皆さんへ

宣誓パートナーが家族として受けられるサービスの提供、職場での理解促進、法令の範囲内での福利厚生の見直しにご協力ください。

●地域の皆さんへ

宣誓パートナーが地域で家族として受け入れられるよう、ご理解とご協力をお願いします。



自転車の交通反則通告制度(青切符)が始まります

4/1(水)から、自転車の交通違反に「交通反則通告制度(青切符)」が適用になります。

16歳以上が対象で、信号無視や一時不停止、ながらスマホなどの違反は、交通反則通告制度(青切符)による取り締まりの対象となり、違反した場合は反則金の納付を通告されます。

制度の詳細については、お近くの警察署または交番へお問い合わせください。

問合せ 広聴・市民生活課
☎72・3143



× 携帯電話の使用



× 車道の右側通行



違反行為の例	反則金額
携帯電話の使用など(保持)	12,000円
遮断踏切立ち入り	7,000円
信号無視(赤色など)	6,000円
車道の右側通行	6,000円
一時不停止	5,000円
無灯火	5,000円
ブレーキ不備など	5,000円
イヤホンの使用	5,000円
並進	3,000円
二人乗り	3,000円



× 並進



一緒につくる石狩の未来 第6期石狩市総合計画を策定しています

令和9年度から始まる「第6期石狩市総合計画」の策定に向けて、これまで市民の皆さんに理想とするまちの未来についてお話を伺ってきました。今回は、寄せられたご意見の一部を紹介します。

2/18 | 花川北コミセン

石狩ミライゆる会議番外編 「ミライの石狩、こうなったらいいな」

理想とする将来のまちについて、お話を伺いました。

- アートが身近にあり、アーティストが育つまち
- 助け合いや横のつながりがある、「ちょっとこれやってみよう!」と思える
- あたたかい「憩いの場」がある、気軽に人が集まっている石狩!
- 過疎地域が置いてきぼりにならず、個性が輝けるまち
- PRをたくさんして観光も盛り上がったらいいな!



2/2~15

市内小・中学生へのアンケート調査 「みらいの石狩について考えよう」

総合計画の内容(目標)などについて、Webアンケート調査を行いました。

- スポーツや勉強などに挑戦することが自分やまちにとって大切だと思う
- 子どもからお年寄りまで、みんなの安心安全が一番大切
- いろいろなことにチャレンジできる環境は、人間の成長にとって大切
- 安心・安全な暮らしは、他の目標を達成するためやまちが発展するための全ての基本だと思う



今回紹介しきれなかったものも含め、お寄せいただいたご意見は総合計画の骨子案作成の参考とさせていただきます。今後の策定経過は本紙や市HPでお知らせします。

問合せ 企画課 ☎72・3161